

03九ハ協発第18号
令和4年1月19日

出場校チーム責任者 様

九州ハンドボール協会
会長 中園 嘉彦

「令和3年度 第50回 九州高等学校ハンドボール選抜大会」
における感染症予防対策にかかる引率体制について（お知らせ）

皆様におかれましては、ますますご健勝のこととお喜び申し上げます。

日頃より、本協会の事業につきましては、格別のご理解を賜り厚くお礼申し上げます。

さて、標記大会の開催に向けては、各チームともに感染症の予防に万全を期しながら練習に取り組まれていることと存じます。

現在、九州各県でも感染者数が連日増大している状況から、チーム役員・選手の移動や現地（競技会場・ホテルなど）では、最大限の感染防止対策が求められます。

つきましては、移動中や現地での緊急対応が発生した場合、下記の通り、チーム役員とは別途の引率者を帯同させることが望ましいと考えます。

各チームにおかれましては、趣旨をご理解いただき、ご検討いただきますようお願い申し上げます。

なお、既エントリーしているチーム役員の一人が緊急対応も兼ねて行う場合は、別途の引率者を帯同させる必要はありません。

記

- 1 役職名 「感染症対策責任者」（1名）
- 2 業務内容 ○移動中やホテル、会場内での各種「感染症予防対策」
○チーム関係者（役員・選手）の中から、発熱者や体調不良者などが出た場合、ホテル待機や検査機関などへの対応業務
- 3 手続申請 ○大会事務局（大分県ハンドボール協会・高体連専門部）が準備する所定の様式を提出する。
○大会事務局が定める「健康チェックシート」などの各提出用紙を会場でチームと同様に提出する。
- 4 その他 ○「感染症対策責任者」は、チームと帯同して体育館に入館することは可能であるが、観客席から指示・応援などは禁止する。
また、VTR撮影も禁止する。
○業務内容から、生徒を申請することは認めない。

以上